

第 1 回モニター会議開催結果の総括

- 1 開催日程 令和 4 年 1 2 月 7 日（水）18 時 30 分～20 時
- 2 開催手法 オンライン（zoom）、役場での参加
- 3 参加者数 モニター 10 名（うち役場での参加 5 名）
町議会議員 15 名（うち役場での参加 8 名）
- 4 議論テーマ 「多様な議員のなり手について」
 - (1) テーマの設定理由
議長諮問事項である「多様な議員のなり手について」、外部の意見・提案を踏まえて検討するため
- 5 議論を踏まえた共通認識
 - (1) 少子高齢化や若者の流出により地域コミュニティが減退している。
 - (2) 町民による議会、議員への監視や関心が薄れている。
 - (3) 現在の議員の仕事量、報酬額では、他の仕事との両立は難しい。
- 6 議論のまとめ
 - (1) 議会内で共通認識を図った内容について
 - ① 議会広報の充実 ②議員の資質向上 ③議会活動の進化 ④主権者教育の推進⑤議員養成講座等の開催について、議会における調査研究内容は適正と考える。
 - (2) 令和 4 年度モニター会議のあり方について
モニターから「議会、議員について理解が深まった」という意見があった。特に「議会、議員に関心をもってもらうため、町民が議員と気軽に話せる場の設定」を求める要望が多く出された。
 - (3) 物価高騰に対する今後の支援策について
議会で検討中の「物価高騰に対する今後の支援策」について、意見交換を行った結果、具体的な対策案に係る基本的な考え方は同様であった。